

青森県バウンドテニス会長杯争奪  
第5回青森県バウンドテニスクラブ対抗選手権大会  
開催要項

本大会は、2026年に本県で開催予定の第80回国民スポーツ大会においてバウンドテニス競技が公開競技となることを契機に、県内におけるバウンドテニスの大いなる普及・発展を図ることを目的に、青森県のNo. 1クラブを決める選手権大会として開催するものである。

**【大会の意義】**

○クラス分けにより同じレベルの愛好者同士で試合をすることができるので、気兼ねなく参加することができます。これによりバウンドテニス愛好者の交流機会を増やします。

○クラブ間はもちろんのこと、クラブ内の競争により、各クラブの活性化、総合力の向上を図ります。

○年齢・性別の制限を設けないことで、より高い技術を持つ相手と試合することができ、全体的なレベルアップを図ることができます。

- 2 主催 青森県バウンドテニス協会
- 3 期日 令和4年11月12日（土） 受付9：00 試合開始9：30
- 4 会場 平内町立体育館（8面）
- 5 種目 ・ダブルス2ポイント、シングルス1ポイントの計3ポイントによる団体戦  
（試合は、ダブルス、シングルス、ダブルスの順に行う。）  
・1部から3部の3クラスに分け、総当たりのリーグ戦を行う。  
（1部を上位とする。年齢・性別による区分は設けない。）

クラス	リーグ名称	出場チーム数（上限）
1部	プレミアリーグ	5チーム
2部	チャレンジリーグ	5チーム
3部	わいわいリーグ	上限なし

6 チーム編成

- (1) 1チーム5名以上とし、同一のサークル、地区協会（以下、クラブ）の会員や普段練習を共にする個人会員で編成する。ただし、個人会員は1チーム1名までとする。
- (2) 男性のみのチーム編成は不可とする。
- (3) 出場可能選手が5名未満で、単独でのチーム編成ができないクラブのみ、他クラブとの混成によるチーム編成を認める。（代表クラブを決めること）  
ただし、この場合は2部以上のリーグに出場できない。
- (4) 出場可能選手が5名以上のクラブは、他クラブとの混成チームを編成できない。
- (5) 同一クラブから出場するチーム数に制限を設けない。

## 7 クラス分け

(1) 前回大会（第4回）に出場した18クラブ（チーム）は、前回大会の成績をもとに下記のとおり設定した基本順位によりクラス分けを行う。なお、今大会に出場しないクラブがある場合は、基本順位を繰り上げることとする。

ア 1部及び2部リーグの成績下位2チームは、下位リーグへ降格とする。

イ 2部及び3部リーグの成績上位2チームは、上位リーグへ昇格とする。

ただし、混成クラブは、混成が解消できない場合、2部リーグに昇格ができない。

(2) 1部リーグは、基本順位が1～5位の5チームで編成する。

(3) 2部リーグは、1部リーグの5チームを確定後、その他の参加チーム数を2部と3部で均等にわけたうえでチーム数を決定する。ただし上限は5チームとする。

(4) 3部リーグは、1部及び2部以外のチームで編成する。なお、前回大会に出場していないクラブ（チーム）は、3部リーグからのスタートとする。

表 第5回クラス分け基準表（前回大会に出場したチームが全チーム出場した場合）

クラス・リーグ	基本順位	チーム名	前回大会成績
1部 プレミアリーグ 5チーム (基本順位1～5位)	1	ホビーバウンズA	1部優勝（1部残留）
	2	南部町バウンドテニス協会	1部2位（1部残留）
	3	ナイスショット	1部3位（1部残留）
	4	ハーバーズ	2部優勝（1部昇格）
	5	バタフライ	2部2位（1部昇格）
2部 チャレンジリーグ チーム数未定 (基本順位6位～)	6	おいらせ町BT協会A	1部4位（2部降格）
	7	十和田市バウンドテニス協会A	1部5位（2部降格）
	8	ホビーバウンズB	2部3位（2部残留）
	9	弘前バウンドテニスクラブ	3部優勝（2部昇格）
	10	おいらせ町BT協会B	3部2位（2部昇格）
3部 わいわいリーグチーム 数未定	11	十和田市バウンドテニス協会B	2部4位（3部降格）
	12	ホビーバウンズC	2部5位（3部降格）
	13	平内町バウンドテニスクラブ	3部3位（3部残留）
	14	バウンディーズ青森	3部4位（3部残留）
	15	八戸市BT協会	3部5位（3部残留）
	16	ジョイフルBTC	3部6位（3部残留）
	17	十和田BT協会C	3部7位（3部残留）
	18	三沢市BT愛好会	3部8位（3部残留）

## 8 試合方法

(1) 試合は、ダブルス、シングルス、ダブルスの順に行い、このうち2ポイントをとったクラブを勝ちとする。

(2) 競技規則は、最新の日本バウンドテニス協会制定競技規則によるが、ローカルルールとして、下記を適用する。

ア 7ゲームマッチ4ゲーム先取とし、タイブレークは行わない。

イ 各ゲームは4ポイント先取とする。

なお、一つのゲームで双方のプレーヤーが3ポイントずつとってデュースとなった場合は、次の1ポイントでそのゲームの勝敗を決める。(以下、ノーアド(ノーアドバンテージスコアリング方式の略))

ノーアドの場合、ポイント3オールするとき、レシーバー側がサービスを受けるサイドを決める。

(シングルスの場合) 右コートで受けるか左コートで受けるかを選択

(ダブルスの場合) 右コートのプレーヤーが受けるか左コートのプレーヤーが受けるか  
選択

ウ 進行状況によっては、3試合目のダブルスの試合方法を10ポイントスーパータイブレークとする。

※10ポイントスーパータイブレークとは、タイブレークのみで勝敗を決するもので、通常の7ポイント先取を10ポイント先取として行う)

エ コートチェンジ時のみコーチングを認める。

(3) 同一選手が重複して出場することはできない。

(4) 個人会員は、シングルスには出場できない。

(5) 試合毎に出場種目の変更、選手の入替は自由とする。

(6) 試合開始時に両チーム全員整列の上、同時の挙手により対戦相手を確認する。

(7) 試合中の選手が身体上の故障により試合を中断した場合は、同一試合1回に限り5分以内の治療を認める。

なお、再度の故障による試合中断は棄権とする。

また、いずれの場合も選手交代での試合続行は認めない。

(8) 審判はリーグ内の相互審判とする。

なお、参加チーム数によりセルフジャッジを採用する場合がある。

(9) 各リーグの順位の設定は、勝率が高い方を上位とする。

なお、勝率が同じ場合は下記の順に決定する。

ア 出場メンバーの平均年齢が高い方を上位とする。

イ 勝利ポイント数(D、Sの勝敗)の合計が多い方を上位とする。

## 9 参加資格 令和4年度青森県バウンドテニス協会登録会員

(大会当日までに登録されていればよい)

## 10 参加料 1チーム3,000円(当日徴収)

※前回(第4回)大会において1部リーグで優勝した「ホビーバウンズA」は、前回大会とチーム名、チームメンバーの3名以上が同じ場合、参加料を免除する。

## 11 参加申込み

(1) 申込用紙に「クラブ名(チーム名)」、「出場人数」等を記入し、申込みを行う。

なお、出場メンバーは当日までに確定し、大会当日受付時にメンバー表を提出すること。また、申込用紙・メンバー表はホームページからダウンロードできます。

(2) 申込期限は、「令和4年11月8日(火)」までとする。

(3) 申込方法は、申込用紙に記載のあて先にメールで申し込むこと。

## 12 表彰

(1) 1部の最上位チームに会長杯(優勝カップ)を授与する。

(2) 各部の上位チームに賞品(ボール)を授与する。

※集まった参加料(経費除く)でボールを購入し、クラス、成績に応じて配分する。

(配分割合は参加チーム数に応じて決定するが、1部を優遇する。)

## 13 その他

(1) 本大会は、事務の簡素化、経費削減のため、下記の取り組みを採用する。

ア 大会プログラムは作成しない。

イ 競技委員会は実施しない。

ウ 混成チームの編成、個人会員の斡旋はしない。

エ コート設営、大会運営は参加者が協力して行う。(専属スタッフなし)

オ スコアシートを使用しない。スコアボードは使用

キ 昼食の用意、傷害保険等の加入は参加者各自で手配する。

(2) 11月9日(水)をめぐりに、県協会ホームページにエントリーリストを掲載しますのでご確認ください。